

## 第31回 岐阜県少年少女空手道選手権大会

### 形競技

- ※準決勝まで2人同時に演武。決勝戦のみ赤青1名ずつ演武する。(3決は2人同時)
- ※団体戦は赤青1チームずつ演武する。
- ※2人同時演武(3位決定戦まで)の際の判定はコートの中にて行う。別紙図参照のこと。
- ※勝者のコールは、主審が行う。(座ったままで)
- ※全試合、赤青フラッグ制の勝ち抜き戦とする。
- ※2人同時演武(3位決定戦まで)の際は主審の短笛の合図で開始する。
- ※2人同時演武(3位決定戦まで)の際は礼は2回。他は全空連競技規定どおり。
- ※試合が連続する場合2分間の休みを取る。その際、時計は前試合の勝敗判定後からスタートする。  
赤青が変わる場合でも2分間とする。
- ※トーナメントに小山がある場合は補助戦と考え、シード選手の初戦までを1回戦とする。

#### 〈諸則〉

#### 1. 個人戦 小学生全学年 男女とも

- ベスト16以下は、ゲキサイ1、ゲキサイ2、平安またはピンアン初段～5段の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することが出来る。
- ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形、または基本形でまだ演武していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武する事が出来る。
- ※最低必要形数2

#### 2. 団体戦 小学生

- 全て自由形とし、同じ形を繰り返し演武出来る。

### 組手競技

- ※試合が連続する場合2分間の休みを取る。その際、時計は前試合の勝敗判定後からスタートする。  
赤青が変わる場合でも2分間とする。

#### ※競技時間と得点について

	1回戦～準決勝まで	3位決定戦・決勝戦
個人戦	1分フルタイム 6ポイント先取	1分30秒フルタイム 6ポイント差

- ※安全のため全ての種目で、全空連指定のメンホー、拳サポーター、ボディープロテクター、男子(小3以上)はファールカップ着用の事。
- また、インステップガード、シンガードは着用が望ましい。(着けなくても可)

#### 〈諸則〉

- ボディープロテクターは、小学生低学年(1～3年生)までは道衣の上から着けても良い。  
小学生4～6年生は道衣の中に着用の事とする。
- メンホーの種類は全空連指定の物以外は、着装禁止とする。
- 拳サポーターはリバーシブルまたは指定の赤・青を使用の事。
- インステップガード、シンガードは赤・青・白を使用する事ができる。

### その他

- ☆選手・監督以外はアリーナ外にて応援、観戦の事。
- ☆監督は空手衣を着用し、県連より配布した指定のシールを必ず貼り付けることとする。  
また、監督の人数制限は強化部会にて決定し、当日受付にて人数分のシールを渡します。
- ☆コート係員は、8コート分の受け持ちを次のとおりとする。  
高体連4コート、和道会2コート、松涛連盟1コート、正剛館1コート